

# 天皇盃 第23回全国都道府県対抗男子駅伝競走大会

期日 平成30年1月21日(日)

場所 広島平和記念公園前発着(広島県)

広島県第12位

第4区 5.0 km 伊豫田 達弥 区間第9位 14分44秒



襷を受けスタートした直後



前空駅東を折り返して再び宮島口駅前を通過



絶え間ない沿道からの声援に背中を押される

## 《レースの感想》

12月の記録会で自己ベストを大幅に更新できたこと、年明けの都道府県合宿をこなせたことでこの度の都道府県駅伝の広島県代表で走らせてもらえることになりました。広島県は30位発進で順位を上げていく展開になりましたが、3区の藤川選手(中国電力)が順位を9つ上げてくれて、とても良い流れで襷を受け取りました。

レース内容としては天候にも恵まれ、自分の身体の状態も良く、序盤は落ち着いて走り終盤(残り1.5km)でペースを上げることができました。しかし、最後に競り負けてしまったこと、目標としていた区間順位に届かなかったことに悔しさが残ったので、来年も選手として走り、さらに上を目指し、広島の優勝に貢献したいと思います。

そして、廿日市市出身で地元を走れたこともあり、走っている最中は途切れることのない沿道の方々の声援に驚きました。随所随所で中学の友達やチームメイト、先生方もいてくれて、みんなの応援に背中を押され最後まで楽しみながら頑張ることができました。本当にありがとうございました。

2年9組 伊豫田 達弥



ラストスパート(JR阿品駅付近)



大会終了後に選手全員で(右端)

今年度の県高校駅伝では、長距離部員の人数不足で男子は出場できなかったため、伊豫田君は都道府県駅伝出場を目標に夏から部員とともに練習に励んできました。

メンバーに選出されてからは、長い距離に対応する練習を中心に距離を踏み、大会当日に調子を合わせることができました。3年生を除くと区間3番手。来年は個人としても期待したい所です。

また女子駅伝も含め、舟入高校を応援して下さる方々が多くいらっしやることを改めて実感しました。心から感謝いたします。

写真提供: 矢野さん住谷さんありがとうございました